

2017年度第5回理事会(臨時)開催



第15回世界ユース女子選手権大会(U-18)/アルゼンチン
全日本ユース女子チーム アジア勢トップの5位入賞



第15回世界ユース男子選手権大会(U-19)/バーレーン
全日本ユース男子チーム 10大会ぶりの銅メダル獲得

2017年8月22日(火)に開催された2017年度第5回理事会(臨時)の概要をお知らせします。

●理事候補者の決定について

理事候補者の決定について下記の通り説明が行われ、ワーキンググループから推薦された八田茂氏を理事候補者にする事について賛否を諮り、これを承認可決しました。

<本日に至るまでの経緯の説明>

先ず、8月2日に開催された臨時評議員会における定款改定についての審議状況と決議結果について報告があった。理事会から提案された定款の改定案からは、若干の修正はあったが、評議員会の承認を得たことにより、「代表理事を2名置くことができる。また、専務理事を1名置き、代表理事とすることができる。」ことになった旨説明があった。

続いて、ワーキンググループの進捗状況について、報告があった。

7月25日に開催された前回の理事会にて、嶋岡氏がJVAとVリーグ機構の会長を兼務することについてVリーグの理事会だけでなくVリーグの各チームからの承諾を得るべきとの意見が挙がった。その後、嶋岡副会長からはVリーグのチームに連絡を取り、大半のチームから応援する旨の回答があったと報告を受けた。また、8月2日の臨時評議員会での定款改定の決議を受けて、ワーキンググループ内で、専務理事候補者の人選を進めたところ、八田氏をワーキンググループ内で推すこととなった。

また、Vリーグチームへの説明状況について以下の補足があった。

7月12日のVリーグ機構の理事会で、Vリーグ機構の理事でもある林代表理事より嶋岡氏がJVA会長とVリーグ機構の会長を兼務することについての打診を行った。各理事からは「スーパーリーグの立ち上げにはJVAとの連携が必要不可欠であり、日本のバレー界のためにも、応援したい。」との回答を得た。その後JVA理事会での意見を受け、改めてVプレミアチームの男女各8チームに事情を説明したところ、「VリーグとJVAが一体となって運営していくことは大変ではあるが、頑張りたい。」との意見が大半であった。一方で、「両組織の会長を兼務することについては負担が大きすぎるのではないか。」との意見もあったが、専務理事を新たに置くことにより会長をサポートする体制を強化することを伝え、理解を得ることができた。また、その他VチャレンジI・IIのチームに対しては、Vリーグ機構の組織(会議体)を通じて、本件について伝えたところ、反対意見は出ていない状況である。

本日の理事推薦の提案については「役員候補者推薦規程」第4章雑則第6条(役員候補者推薦の特例)に基づき、評議員会に推薦するための理事候補者を提案することが伝えられた。

第4章 雑 則

(役員候補者推薦の特例)

第6条 役員に欠員あるとき、または定款に定める範囲内で若干名の役員を推薦する必要があるときも、本規程に則り役員候補者推薦を評議員会に提案する。ただし、理事会は、やむを得ない事情があるときに限り、本規程によらない方法で役員候補者推薦を評議員会に提案することができる。

<理事候補者の紹介>

以下の通り理事候補である八田茂氏について紹介があった。

■八田 茂 生年月日:1956年10月11日

現役職:株式会社ジャパンアスリートキャリアサポートセンター代表取締役

【推薦理由】

日本バレーボール協会の抱える最大の課題は、組織の建て直し・強化にある。

八田氏には、職務経歴書に記された経験と実績から、JVAの組織風土の変革や組織活性化に大きな貢献を期待できる。

特に、JOCキャリアアカデミーのディレクターやJリーグキャリアサポートセンター長として、各競技団体の多くのトップアスリートと信頼関係を構築されるとともに、各競技団体の事務局とのネットワークを深めてこられた経験と実績は、コミュニケーションの円滑化などを通じたJVAの組織活性化につながる。

また、このような経験と実績に基づき、加盟団体との円滑なコミュニケーション、日本体育協会・JOC・FIVB・AVCなどの外部団体やスポーツ庁・文科省・内閣府などの行政機関との連携や相互理解にも手腕を発揮して頂けることを期待する。

更に、リクルートや、新事業の開発推進と人材育成分野でのコンサルタントの経験と実績から、中期計画のPDCAサイクルの確実な実施、各年度事業計画への落とし込みと進捗管理、スタッフマネジメント、広報発信という分野での貢献を通じた組織風土の変革につながると考える。加えて、リクルート時代において磨かれた法人営業スキルは、JOCのアスナビでも遺憾なく発揮された。JVAにおいても、スポンサー企業など各種ステークホルダーの新たな組織化や活性化などを通じて新しい価値の創造にも踏み込んで頂きたい。

以上の観点から、組織を代表する会長を支え、組織固めを担う専務理事として、八田氏を推薦する。

●臨時評議員会の開催及び目的事項について

臨時評議員会の開催及び目的事項について賛否を諮り、これを承認可決しました。

臨時評議員会の目的事項等について

2017年度臨時評議員会を次の日時に開催するものとし、その目的事項(議題)として、以下の決議事項を提案いたします。

日 時 : 2017年8月29日(火)13:00~14:00

場 所 : 日本バレーボール協会 会議室

決議事項: 理事選任の件(理事1名の追加選任について)

●報告事項

(1)ビーチバレーボールの国際大会エントリーミスに関する内閣府への報告書について

ビーチバレーボール国際大会のエントリーミスに関する内閣府への報告書について説明がありました。

7月25日開催の第4回理事会(臨時)の懲戒処分の議題の中で、ビーチバレーボール国際大会のエントリーミスに関する内閣府への報告について審議いただいた。

理事会での審議内容を基に、内閣府からの質問、記載内容に関するコメント等を反映し、最終の報告内容として本日理事会に報告する。本報告書は、JVAの代表理事から公益認定等委員会の委員長宛に報告する。

(2)各カテゴリー国際大会の試合結果速報・今後の予定について

各カテゴリー国際大会の試合結果速報・今後の予定について下記の通り説明がありました。また、第19回アジア選手権大会で、全日本男子及び女子チームの優勝(34年ぶりのアベック優勝)報告がありました。

■現在出場中の大会

【男子】

・U-19(20チーム) 第15回世界選手権大会 8/18~8/27 開催国:バーレーン

・U-23(12チーム) 第3回世界選手権大会 8/18~8/25 開催国:エジプト

※テストルールにて開催(15点7セットマッチ/サーブはエンドラインを踏み越せない)

・ユニバ(22チーム)第29回ユニバーシアード競技大会 8/20~8/29 開催国:台北

【女子】

・U-18(20チーム) 第15回世界選手権大会 8/18~8/27 開催国:アルゼンチン

・ユニバ(16チーム)第29回ユニバーシアード競技大会 8/21~8/28 開催国:台北

■今後出場予定の大会

【女子】

・U-23(12チーム) 第3回世界選手権大会 9/10~9/17 開催国:スロベニア

・シニア(6チーム)ワールドグランドチャンピオンズカップ

(東京)9/5~9/6、(名古屋)9/8~9/10 開催国:日本

【男子】

・シニア(6チーム)ワールドグランドチャンピオンズカップ

(名古屋)9/12~9/13、(大阪)9/15~9/17 開催国:日本

以上

発行：公益財団法人日本バレーボール協会
電話：03-5786-2100 FAX:03-5786-2109

発行人：業務執行理事 事務局長 林 孝彦
E-mail：generalaffairs@jva.or.jp